

# 旧第二上田小学校の利活用についての サウンディング型市場調査結果の公表

☎企画政策課 ☎773-6672

令和2年3月末で閉校となった旧第二上田小学校は、公共の用途で施設を使用する予定はなく、今後の校舎と校舎敷地の有効な利活用方法を検討しています。

利活用方法を検討する際の参考とするため、民間事業者の持つ手法や知識、アイデアを聞くサウンディング型市場調査（市が保有する公共施設などの有効活用の検討にあたって、その活用方法について民間事業者から意見・提案を求め、対話形式により市場性を把握する調査）を実施しました。

## 施設の利活用における基本的な考え方

- ・民間事業者による校舎と校舎敷地の利活用（体育館は調査対象外）
- ・既存校舎の利活用、校舎解体を伴う施設整備
- ・さまざまな可能性を調査するため、校舎と校舎敷地は購入、定期借地権の設定、あるいは校舎と校舎敷地の一部利用などの提案が可能

## 参加対象者

提案する事業の実施主体となる意向があり、企画、設計、資金調達、施工、管理運営などを行う能力を有する法人かグループ

## 実施結果

参加事業者 2事業者

(1)現地見学会 ☎令和2年10月22日(木) 10:00～12:00

(2)民間事業者との対話 ☎令和2年11月6日(金) ☎南魚沼市役所

### 提案の概要

事業者A	事業者B
<p><b>施設整備と用途</b> 「団体向け宿泊施設（合宿所）として改修」 ・セミナーや文化活動の場、キャンプやバーベキューなどができる ・地元の食育体験教室の実施</p> <p><b>地域の活性化についての考え方</b> 地域住民や地元企業と連携し、体験教室の講師やインストラクターになってもらうことで、県内外の利用者との交流を促進し地域のにぎわいを創出したい。</p>	<p><b>施設整備と用途</b> 「サービス付き高齢者向け住宅に用途変更」 ・安価で広い居住空間を持つ施設 ・1階の一部にシェアオフィススペースを設置し、複合施設とする案もある</p> <p><b>地域の活性化についての考え方</b> 地域住民の雇用創出や交流センターの設置により、地域の活性化を図り、過疎化に歯止めをかけたい。</p>

## サウンディング結果を踏まえた今後の方針

今回のサウンディング型市場調査の結果を踏まえ、必要に応じて提案事業者との追加対話を実施し、旧第二上田小学校の利活用について具体的な検討を進めていきます。